

ひと工夫が盛りこまれた、人に優しい空間

入居者を介助するための多くの機能が必要とされる専門施設の居室ですが、優先されるべきは機能よりも人への配慮です。「使いやすい機能でなければ機能ではない」そんな確固たる信念の下、オリバーではオリジナルの機能を開発してまいりました。限られたスペースの中に、いかに多くの使いやすい機能を盛りこむことができるかは、現場を知り尽くした者のみか知る本当のノウハウにかかっているのです。例えば、各ファニチャーの高さ調節機能を例に挙げるならば、ポイントとなるのは“調節できる機能”ではなく“いかに簡単かつ適切に調節できるか”。そこには、反復使用に耐えうる強度も求められています。使用しない状況の収納性に至るまで、オリバーが必要性を感じたひと工夫のアイデアが盛りこまれているのです。

